



組合消防マスコットマーク
“りゅうじんくん”

広域消防

おおず

第
113
号

2021.7

構成市町
大洲市
内子町



組合救助大会を5月 22 日に内子消防署で行いました。大洲、内子両消防署の若い職員が、日ごろ鍛えた救助技術を精一杯披露しました。

大洲地区広域消防事務組合ホームページから申請・届出の様式をダウンロードできます。

<http://ozu119.jp/>

レスキュー隊員 組合救助大会大奮闘!



当組合の救助大会を、5月22日に内子消防署で開催しました。

水平に展張した20メートルのロープを往復する「ロープブリッジ渡過」、小綱で自己確保して15メートルのはしごを駆け登る「はしご登はん」、煙道の向こうにいる要救助者を小綱で縛着し、引っ張り出して救助する「ぼふく救出」の3種目に、27人の消防職員が参加しました。

ぼふく救出の優勝者は、8月11日に松山市で開催される第49回消防救助技術四国地区指導会に出場します。

優勝者
■ ロープブリッジ渡過
消防士 池田翔星 (内子消防署本署)
■ はしご登はん
消防士 宮脇滉平 (大洲消防署本署)
■ ぼふく救出
消防士 河井公平 (内子消防署本署)
" " 藤原 琉
" " 山尾啓敬



シリーズ わが町の消防団

55



地域のために

大洲市消防団 出海分団
分団長 畑中智一

出海(いづみ)分団です。

正団員23名、機能別団員5名、合計28名の出海分団です。

長浜町の海岸線で、八幡浜側に位置します。

今年度より2部編成から1部編成となり、班も6班から3班へと、小ぢんまりとまとまりました。

詰所も元小学校のグラウンドに新しく建てられ、地域の防災の拠点となっています。小型ポンプ1台と車両2台は新しいもので、大事に使用したいと思います。ただ、もう1台の小型ポンプは年代物です。これより古いのは、見たことがありません。

ご多分に漏れず過疎化の影響で、新入団員がずーっと入つて来ないのが悩みの種で、平均年齢は上がる一方のうえ、団員の動きに機敏さが無くなつてきてることを感じずにはいられないのが現状です。しかし、ポンプ点検や地域の防災活動には、団員皆の積極的な参加で盛り上げています。

まことに、団員の動きに機敏さが無くなつてきてることを感じずにはいられないのが現状です。しかし、ポンプ点検や地域の防災活動には、団員皆の積極的な参加で盛り上げています。

まことに、団員の動きに機敏さが無くなつてきてることを感じずにはいられないのが現状です。しかし、ポンプ点検や地域の防災活動には、団員皆の積極的な参加で盛り上げています。

まことに、団員の動きに機敏さが無くなつてきてることを感じずにはいられないのが現状です。しかし、ポンプ点検や地域の防災活動には、団員皆の積極的な参加で盛り上げています。



救急車の適正利用

救急車は
地域の限られた救急資源



本当に救急車が必要な方のため
に、救急車の適正な利用をお願い
します。

ご理解とご協力を、よろしくお
願いします。

なお、調子が悪いときには早め
に病院で受診をしましょ。

大洲市と内子町の各消防署には
救急車が何台あるでしょうか。
救急車は大洲市に4台、内子町
に2台の全部で6台あり、内訳は
次のとおりです。

大洲消防署	本署	2台
"	長浜支署	1台
"	川上支署	1台
内子消防署	本署	1台
"	小田出張所	1台

令和2年の統計によると、2,
998人を救急車で病院へ搬送し
ており、その内33%が「軽症」と
診断されています。

先述のとおり心肺停止や脳卒中
の傷病者、交通事故や労働災害等
による大けがの傷病者、その他緊
急性の高い傷病者がいつ、どこで
発生するかわかりません。

救急要請が重複したときは、出
動していない消防署が対応します
が、現場に着くまでに時間がかかる
ことがあります。
傷病者が心肺停止であった場合、
数分遅れることで傷病者の救命率
は大きく低下してしまいます。
救急車で病院に行くと早く診て
もらえるとか、お金がかからない
等の誤解があるかもしれません。
ここでよく考えていただきたいこ
とがあります。

2021年度 全国統一防火標語

おうち時間 家族で点検 火の始末

救急車のサイレンを鳴らさずに
来てもらえませんか？



救急車のサイレンを鳴らさずに来てほしい、という通報が近年多いようです。

救急出動時の救急車のサイレンは、道路交通法施行令第14条により「サイレンを鳴らし、かつ、赤色の警光灯をつけなければならない。」と定められており、サイレン吹鳴をしなければ緊急自動車として認められません。警察の車両は、法令によりサイレンを鳴らさずに走行できる場合があるようです。（詳しくは、左記のとおりです。）

しかし、
救急車はできません

ご理解とご協力を、よろしくお願いします。

道路交通法施行令

(緊急自動車の要件)

第14条 前条第1項に規定する自動車は、緊急の用務のため運転するときは、道路運送車両法第3章及びこれに基づく命令の規定（道路運送車両法の規定が適用されない自衛隊用自動車については、自衛隊法第114条第2項の規定による防衛大臣の定め。）により、設けられるサイレンを鳴らし、かつ、赤色の警光灯をつけなければならない。

ただし、警察用自動車が、法第22条の規定に違反する車両又は路面電車を取り締まる場合において、特に必要があると認めるときは、サイレンを鳴らすことを要しない。

水難事故を防ごう



写真は、消防職員の訓練
の様子です。

- 深みや流れの強い危険な場所には近づかない。
- 眠不足や疲労または飲酒後など
- 自分の体力や技術を過信しない。
- 子どもから目を離さない。
- 海水浴場やプールなどで決まりのルールを守る。
- 気象の変化に注意し、天候が悪いときは水場に近づかない。

これからの季節は海や川での水遊びや魚釣りなど、水に触れ合う機会が増えています。昨年は、全国で504件の水難事故が発生し260人がの方が亡くなられ、愛媛県内においても、4件の水難事故で3人の尊い命が失われています。注意して楽しく遊びましょう。



住宅用火災警報器の設置率

住宅用火災警報器の重要性や設置率について、前回の4月号でお知らせをしたところですが、今年度の調査では、**大洲市・内子町の設置率は3ポイント改善して、67%でした。**

しかし、愛媛県の平均には12ポイント及びません。まだ設置をしていない住宅には、火災を早い段階で知らせてくれる住宅用火災警報器の設置をお願いします。



新 救急救命士紹介



消防士
山川 桃花
大洲消防署 本署



消防士
北尾 洋太
大洲消防署 本署



消防士長
大塚 敦広
内子消防署 本署

昨年、救急救命士として採用され約1年の月日が過ぎました。就業前の病院実習も無事に終え、知識や技術の向上に努めることができました。これに油断する事なく、地域救急医療に貢献できるよう精進していきます。

昨年、京都から大洲市に移住してきました。就業前の病院実習が終了しました。今後は、救急救命士として地域救急医療に貢献したいと思います。日々の訓練に励み、知識や技術を今まで以上に高めて行きます。

お知らせ



消防職員採用案内

令和3年度 大洲地区広域消防事務組合消防職員を募集します

採用予定人員

- 消防職（一般） 6人程度
消防職（救急救命士） 2人程度

〔受驗資格〕

- 平成7年4月2日以降に生まれた人で、大学、短期大学又は高等学校を卒業若しくは令和4年3月末までに卒業見込みの人

一次試驗

- 日時..令和3年9月19日(日)

間合せ先

- 大洲地区広域消防事務組合

消防本音
総務課

- 0893-242666

ベリシの採用案内をご覧ください。

- い

-

- A red fire truck with a ladder and a siren on top.

普通自動車運転免許取得者（A車限定を除く。）又は令和4年

普通自動車運転免許取得者（A車限定を除く。）又は令和4年3月末までに免許取得見込みの人、ただし、生年月日等の関係で取得できない人は、令和4年度中に取得できる人

大洲地区広域消防事務組合ホームページから受験申込書受験票をダウンロードしたもの。A4サイズの用紙に印刷し必ず手書きで記入してください。



東京オリエンピック

4月22日に、大洲市と内子町で
東京オリンピック聖火リレーが行

4月22日に、大洲市と内子町で東京オリンピック聖火リレーが行われ、大洲消防署と内子消防署が参加協力しました。



消防水利の定期点検を実施

肱川・河辺地域消防団

火事が発生すると、消火活動のために消火栓や防火水槽を使うことがあります。この消火栓や防火水槽は、火事の時その他には使うことがありません。滅多に使うことはありませんが、万一に備えて定期的に点検を行っています。肱川・河辺地域では、消防団員が年に2回各分団の管轄内にある消火栓や防火水槽を、ひとつひとつ丁寧に点検をしています。

外観上、変形や損傷はないか。看板は確実に設置されているか。消火栓であれば、安定した水量が出るか。防火水槽であれば、一定の水量がためられているか等、念入りに確認をして「消防水利点検結果報告書」へ記載しています。異常があれば、市へ修理等の要望を行っています。



て消肱消防写真は、
いり様子です。肱川町山中中央分団で、大洲市鳥坂をし、が市

外観上、変形や損傷はないか。看板は確実に設置されているか。消火栓であれば、安定した水量が出るか。防火水槽であれば、一定の水量がためられているか等、念入りに確認をして「消防水利点検結果報告書」へ記載しています。異常があれば、市へ修理等の要望を行っています。

カメラリポート



5月11・12日

大洲消防本部で、消防職員による火災調査研修を行いました。



6月9日

初期消火活動に協力していただいた内子町大瀬大久保地区の方に、感謝状を贈りました。

救急病院案内 (0893) 24-7000		
曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	(0893)24-2151
	加戸病院 (08:30~17:30)	(0893)44-5500
水	喜多医師会病院 (17:30~08:30)	(0893)25-0535
	大洲記念病院 (08:30~17:30)	(0893)25-2022
木	市立八幡浜総合病院 (17:30~08:30)	(0894)22-3211
	大洲中央病院 (08:30~18:00)	(0893)24-4551
金・土	大洲中央病院 (08:30~18:00)	(0893)24-4551
	市立八幡浜総合病院 (17:30~08:30)	(0894)22-3211

※当直病院の交替(水・木・日曜日の昼間と夜間の交替以外)は、担当曜日最後の翌朝8時30分です。
病院受診の際には、当直病院へお問合せください。

大洲喜多休日夜間急患センター	
診療科目	「内科」 初期救急
診療時間	平日・土曜 午後7時~午後10時 日曜・祝日 午前9時~午後6時 日曜(夜間) 午後7時~午後10時 ※詳しくは、大洲市ホームページをご覧ください。
電話番号	(0893) 23-1156

- 令和3年7月発行 発行・編集 大洲地区広域消防事務組合
〒795-0012 愛媛県大洲市大洲 1034-4
代 表 24-0119 大洲消防署 本 署 24-0119
総 务 課 24-2666 同 上 長浜支署 52-0119
予 防 課 24-2667 同 上 川上支署 34-2851
警 防 課 24-2668 内子消防署 本 署 43-0119
同 上 小田出張所 0892-52-3292

ホームページ <http://ozu119.jp/>